

第17回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ 創造アイデアロボットコンテスト

～試合の動きとローカルルール 活用部門～

1. 審判の仕事の確認

○ 審判について

- ・基本的に、自校が試合のときは、そのコートの審判に入らないでください。
(審判が足りない場合は、隣のコートから応援を求めてください。)
- ・主審は、「競技の進め方」に沿って、試合を運営してください。
- ・審判は違反行為があった場合は、ファールを与えてください。
判断に迷った場合は、主審と相談して下さい。

○ 主審について : スポットエリア中心

- ・セッティング時、各チームのアイテムの確認。
- ・競技全般でのファールの確認。
- ・スポットエリアでの接触の判断。
- ・勝敗の判断。
- ・競技後、競技結果とサインの確認。

○ 副審について : 担当コート側ロボット中心

- ・セッティング時、ロボットがエリアに収まっていることの確認。
- ・スタート時、“フライング”の確認。
- ・「ピットイン」の許可と「再スタート」のコール。
- ・担当コートロボットのアイテム落下時のアイテム処理。
- ・担当コートとロボットのファールの確認。

○ 審判のポイント

【スポット獲得条件】

- ①アイテムが完全に入っている。
斜めに入っている場合は不可 → 修正作業する様子が見られなければ「反転無効」 → 復元
- ②スポットエリアから完全に離れる。

【アイテム落下等の扱い】

- ・反転中 → 反転前の状態に戻す ロボットは再スタート(形状復元無・許可不要)
- ・移動中 → アイテム置場に戻す ロボットは再スタート(形状復元無・許可不要)
- ・ピットイン時 → 保持前の状態に戻す ロボットは再スタート(形状復元)

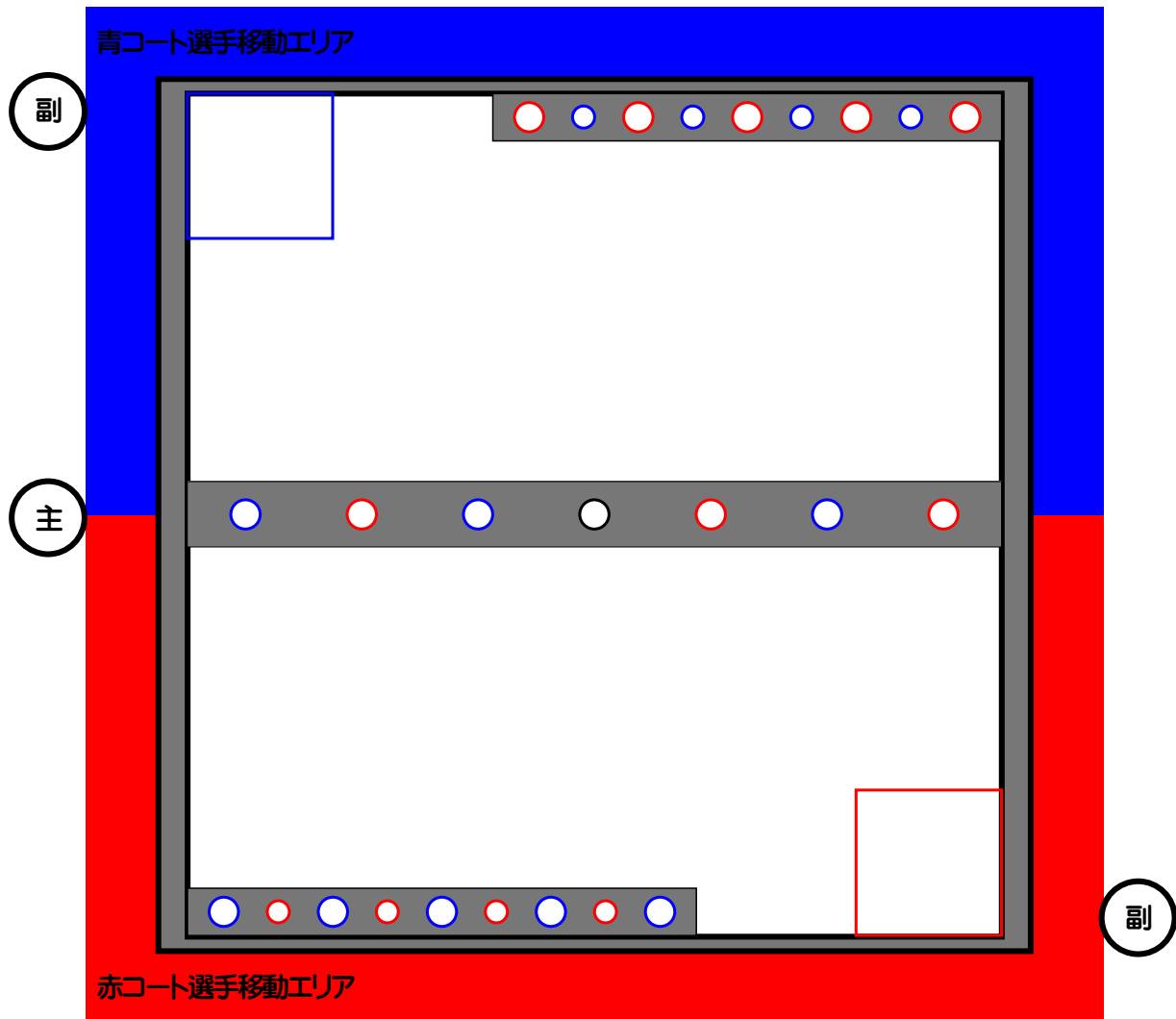
【ブロック行為】

- ・相手の反転作業を妨害する行為は禁止。
※アイテムへの接触やスポットエリアへの進入

【ロボット同士の接触】

- ・反転作業中同士の接触 → 試合継続 ※故意・過剰な接近による場合はファール。

2. 競技の動きとファール



0セッティングタイム (30秒間)

・ロボットのサイズ

⇒ロボットがスタートエリア (300×300×450 mm) に入っているか確認。

*オーバーしている場合は、スタートエリアに入れさせる。

*大幅にオーバーしている場合は、競技はできない。

【ローカルルール】

- ①セッティングタイムを30秒設ける。
- ②オーバーがほんの少しの場合は、教育的配慮で競技をさせる。
- ③セッティングが終わっていない場合は、スタートさせない。

○競技開始

- **フライングがないか。**
*フライングの場合は、ファール。→ スタートからやり直す。

○競技中

- **試合中のファール**
 - ・以下の行為はファールとし、競技開始時からやり直す。
 1. スタート時、ピットイン・ファール後の再スタート時のフライングをした場合。
 2. 審判の許可なくロボットやアイテムに触れた場合。
 3. リモコンのコードでロボットやアイテムを動かした場合。
 4. 故意・過剰に相手ロボットへ接近した場合。
 5. 反転作業後に獲得スポットへとどまった場合。(1度目は警告)
 6. スポットへのブロック行為をした場合。
 7. 相手反転作業中のスポットへの侵入・接触をした場合。
 8. 2つ以上のアイテムをあらかじめ重ねてスポットへ差し込んだ場合。
 9. 競技終了後に操作した場合。
 10. 不正なピットインをした場合。

【ローカルルール】

- ④故意にコートを破損、審判の指示に従わない等、ロボコン精神に反する行為があった場合は“失格”とする。

- **ピットインの許可**
 - ①認める場合は「ピットイン」とコールする。
 - ②修理完了後、スタートエリアにセッティングさせる。
アイテムを保持していた場合は、保持前の状態に戻す。
 - ③ロボットがスタートエリア(300×300×450 mm)に入っているか確認。
 - ④副審の「スタート」の合図で再スタート。
*許可なくスタートした場合は、ファール。→ スタートからやり直す。

○競技終了

- **コントローラを置かせる。**
- **勝敗の決定**
 - ①獲得スポットの多いチーム。
 - ②高いアイテムが多いチーム。
 - ③ファールの少ないチーム。
 - ④15秒の延長戦。(競技終了時の状態から開始)
 - ⑤じゃんけん
- **代表生徒が記録用紙へサイン**
 - ・敗チームから先にサインをさせる。